



長生村議会議員 <http://www9.ocn.ne.jp/~tishii/>

石井としおの議会報告

第18号 03年5月
石井としお後援会
七井土1387-2
電話(32)1974

市原村長「合併やむなし」を提案

—5月8日(木)住民懇談会が開催されました—

5月8日(木)夜7時から村の文化会館で、村主催による合併問題の住民懇談会が開催されました。悪天候にも関わらず参加された住民の皆さん、ご苦勞様でした。村長からは「当初、合併はしたくなかったが将来的な不安を考えると、合併はやむを得ない」と、合併を肯定する考え方が提案されました。企画財政課長より資料に基づき「合併で住民サービスの充実、今後の課題として八積駅前への駐在所の設置、ガス事業、幼稚園の建設などがある」という説明を受け、住民の皆さんから真剣な質問と意見が述べられました。尚、村の議員18名も壇上に上がり、住民の質問と意見に耳を傾けさせて頂きました。

- ④ これまでは、行政を運営するために必要な収入のうち、市町村の収入が足りなくても、国が地方交付税を配分して補てんしていますので行政水準を引き下げずに、義務教育や高齢者福祉、道路整備事業などができましたが、景気の低迷により、国もこれ以上地方交付税の確保が困難になってきています。
- ⑤ 今後、村が取り組まなければならない大きな課題として、ガス事業、公立幼稚園の建設、八積駅前交番の設置、八積駅の橋上化事業及び周辺市街地整備、村内交通機関の整備(循環バス)、排水不良箇所の早期整備、海岸侵食対策等があります。
- ⑥ 村としては、平成15年2月17日開催の長生郡市合併問題協議会(任意)において、合併協定書の記載項目(調整項目)のうち13項目について調整方針が確認され、村としてもその調整方針が進むことが良いと考えています。また、合併の枠組みについても、広域行政や日常生活の密接なつながりから、長生郡市一本化が良いのではないかと考えております。
- 以上のことから、合併することにより組織の合理化、行財政基盤の強化を図りながら、住民サービスを充実するものです。

—5月8日(木)村から出された合併の資料より—

合併に「反対する意見が続出」

—住民懇談会に参加した住民の声—

Q、村の説明では「合併で住民サービスが充実、体力のあるときに合併、合併しないと交付税が減らされる」と言われました。根拠を教えてください。合併には反対です。

A、先行き交付税が減らされる心配があります。「体力」とは財政力のことです。

Q、合併すれば役場がなくなり雇用の場もなくなり村内商店への発注もなくなる。役場職員のリストラも、無記名で職員のアンケートを取ったらどうか、合併には反対です。

Q、合併問題は夜明かしでも議論の場所を作ってほしい。不法投棄など村の対応は遅い。合併したらもっと対応が悪くなるのでは。合併には反対です。

A、本日の合併懇談会は長生村だけです。住民の声を聞きながら議会にも反映したい。

「自治会の中でも説明がほしい」

Q、合併に向けた詳しいパンフレットがほしかった。各地区18名の議員がいます。自治会の中でも説明がほしかった。一の宮、長生、白子で合併したらどうかと思います。

A、茂原市を含めないと人口の関係で市になれない。一の宮、長生、白子との合併は考えていない。あくまでも茂原を含めた7市町村の合併を考えます。

Q、合併には白紙です。本日参加して思うのは「合併するしかない」という説明でした。合併の是非が分かる資料を出して頂きたい。議員の方にもお願いしたい。議会で「反対、賛成」したら、理由を村民に知らせてください。

Q、村の説明では「合併で住民サービスが充実する」と言われた、村の保育料金は郡市で一番安い、合併で保育料金が安くなりますか、具体的に説明してほしい。

A、合併して「良い、悪い」はすぐにはできません。5年くらいはかかります。

「合併問題は住民投票で判断を」

Q、懇談会とは対等だと思います。村は本気で住民の声を聞く姿勢がありますか、住民アンケートを取ってください。パフォーマンスではいけないと思います。議員に聴きたいのです「賛成・反対」を挙手でお願いします。住民投票は議会の中で何人賛成すればいいのか

A、ここは議場ではないので議員の挙手は無理です。村には現在、住民投票条例がありません。議員の可半数が賛成すれば住民投票はできます。

Q、特例債です。7割は交付税でもらえますが、3割は自主財源です。全国で合併しない宣言をした自治体があります。そういうところと比較した資料を提示してほしい。

A、特例債も借金です。郡の町村がどれだけ使えるのか茂原市に質問しているのですが、今だ返事がありません。村は特例債にすぎる考えはありません。

Q、この間の村長発言は「合併には」という姿勢に歓迎しています。国の審議会では「合併を強制しない」と言っています。私は将来まで合併に反対ではありません、平成17年3月までの合併には慎重をお願いします。村長は「住民アンケートを取る」と言っています。スローガンではなくやってもらいたい。

A、合併の時期は平成17年にはこだわりません。合併問題は慎重に取り組みます。

「村の図書室を守ってほしい」

Q、村の図書室には本が沢山あります。この図書室を守って頂きたいのです。合併で茂原の図書館に財源がとられるのではと、心配しています。農業も守ってほしいので

